

競技注意事項

1. 大会は、2024年度日本陸上競技連盟規則により行う。
2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック	競技開始 30分前	競技開始 15分前
跳躍種目・砲丸投	競技開始 60分前	競技開始 40分前
円盤投・ジャベリックスロー	競技開始 75分前	競技開始 60分前

※招集所は本競技場正面玄関横に設ける。

3. スパイクはオールウェザー用のピンを使用すること。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
4. U16のトラック種目の予選で棄権が出て、一発決勝が可能な人数になった場合の対応については以下のとおりとする。
 - ・U16都道府県代表種目（150m、1000m、110mH(0.991m/9.14m)）については予選をなくし、決勝のみを実施する。
5. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

U16男子走高跳	練習 1m65・1m80	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	以降3cm～	
U16女子走高跳	練習 1m40・1m55	1m40	1m45	1m48	1m51	1m54	以降3cm～		
記録会男子走高跳	練習 1m25・1m50	1m25	1m30	1m35	～(5cmずつ)		1m65	1m68	以降3cm～
記録会女子走高跳	練習 1m15・1m30	1m15	1m20	1m25	～(5cmずつ)		1m40	1m43	以降3cm～
U16女子棒高跳	練習 2m00・2m50	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	以降10cm～		

*気象状況等により変更することもある。

6. 長さを競うフィールド競技については以下のようにする。
 - ・U16種目については3回の試技の後にトップ8の試技を3回行う。
 - ・記録会種目については3回の試技のみとし、トップ8の試技は行わない。
7. 三段跳の踏切板は砂場から次のように設置する。
 U16男子：9・11m（選手が選択する） U16女子：8m
8. 跳躍競技者・投てき競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。
9. 投てき種目の練習は競技開始前に本競技場で行う。事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。
10. サブトラックでの投てき用具やボール等を使用する練習は禁止とする。
11. 投てき練習場の使用は不可とする。
12. 下記の種目については計測ラインを設け、それ未満の記録は測定しない。
 U16男子ジャベリックスロー：30m U16女子ジャベリックスロー：25m
13. 記録会種目に限り選手変更を認める。選手変更をする場合、変更する選手は申込時に名前を登録している選手（種目に申し込まず、名前だけの登録だけでも可）に限る。招集所で選手変更の用紙を受け取り、総務の確認を受けて、**当該種目実施日の8:00から8:30の間に総務の確認を受け、記録・招集所の順に提出**すること。
14. 棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。
15. 競技会中に発生した負傷及び疾病については、主催者において応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
16. [個人情報の取り扱いについて]
 福岡陸協で定める個人情報に関する規定を了承し、出場するものとする。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営する。
17. その他
 - ・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とする。
 - ・フィールド競技を行っている際は、その付近での連呼応援等、競技の進行に支障の出る応援は禁止する。
 - ・選手の競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとする。トラック競技ではゴール後、速やかに第1ゲートシャッター外側へ退場をするようにし、ゴールエリアで休息等をしないこと。
 - ・ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を競技区域内で所持または使用することはできない。（TR6.3.2）